

科目名	体育	単位数	2	学科・学年・学級	森林環境科1年1組、普通科1年2組
学 習 の 到達目標	1 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動の多様性や体力の必要性を理解し、それらの技能を身に付ける。 2 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、思考、判断し、自己や仲間の考えを他者に伝える力を養う。 3 公正、協力、責任、参画、一人一人の違いを大切にする意欲や、継続して運動に親しむ態度を養う。			教科書・副教材等	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート (大修館書店)
評 価					
観 点	評 価 規 準			方 法	
知識・技能	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解する。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解する。			・行動観察 ・スキルテスト ・小テスト	
思考・判断・表現	・動きや技、攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫したり、考えを他者に伝えたりする。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。			・行動観察 (個人練習およびグループ活動の様子) ・プレゼンテーション	
主体的に学習に取り組む態度	・自主的に取り組むことができる。 ・フェアなプレイを大切にしようとしたり、一人一人の違いに応じたプレイを大切にしたりする。			・行動観察 (試合中の様子および審判法)	
学 習 計 画					
	学 習 内 容		学 習 の ね ら い		
1 学 期	1 体育の学習について 2 体育理論 3 体づくり運動		・高等学校における「保健体育」の特性や意義・内容・評価の方法を理解し、現代社会におけるスポーツの意義や必要性、スポーツライフの設計と実践についての理解を深める。 ・集団行動の意義や行い方を理解する。 ・自己の体力や能力の特徴を把握し、合理的な練習を通して課題解決を図り、記録の向上や相手との競争の喜びや楽しさを味わうことができるようにする。 (体操・ダンス) ・リズムの取り方や動き方、相手との対応の仕方などを工夫して踊りを楽しみ、他者と交流することができるようにする。 (球技) ・技能に応じた攻め方・守り方とルールを工夫して練習やゲームができるようにする。 ・攻防の作戦を立てて勝敗を競い合う過程で楽しさや喜びを味わうことができるようにする。 ・互いが協力して作戦を立てて、集団技能や個人的技能を活用して試合ができるようにする。 (武道) ・日本古来の伝統的な行動を重視した運動としての特性を理解し自己の能力に応じた技を習得して相手の動きに対応した攻防ができるようにする。また、相手を尊重する態度・自己制御の大切さなどについて学習する。		
	1 体操・ダンス 2 球技・武道（選択） バスケットボール バレーボール テニス ハンドボール 柔道・剣道 3 陸上競技(中長距離走)		・自己に合った攻め方・守り方とルールを工夫して練習やゲームができるようにする。 ・日本古来の伝統的な行動を重視した運動としての特性を理解し自己の能力に応じた技を習得して相手の動きに対応した攻防ができるようにする。また、相手を尊重する態度・自己制御の大切さなどについて学習する。 (陸上競技) ・自己に適したペースで走ることができ、自己の記録に挑戦できるようにする。 ・動きを持続する能力を高める運動ができるようにする。 (体育理論) ・スポーツの変容や我が国から世界に発展したスポーツがあること、スポーツが国際親善や世界平和、共生社会の実現に貢献していること、スポーツには経済的な波及効果があることや持続可能なスポーツの推進には環境や社会への影響を考慮する必要があることを理解する。		
2 学 期	球技・武道（選択） ハンドボール サッカー バスケットボール バレーボール 柔道・剣道		・自己に合った攻め方・守り方とルールを工夫して練習やゲームができるようにする。 ・日本古来の伝統的な行動を重視した運動としての特性を理解し自己の能力に応じた技を習得して相手の動きに対応した攻防ができるようにする。また、相手を尊重する態度・自己制御の大切さなどについて学習する。 (陸上競技) ・自己に適したペースで走ることができ、自己の記録に挑戦できるようにする。 ・動きを持続する能力を高める運動ができるようにする。 (体育理論) ・スポーツの変容や我が国から世界に発展したスポーツがあること、スポーツが国際親善や世界平和、共生社会の実現に貢献していること、スポーツには経済的な波及効果があることや持続可能なスポーツの推進には環境や社会への影響を考慮する必要があることを理解する。		
3 学 期	球技・武道（選択） ハンドボール サッカー バスケットボール バレーボール 柔道・剣道		・自己に合った攻め方・守り方とルールを工夫して練習やゲームができるようにする。 ・日本古来の伝統的な行動を重視した運動としての特性を理解し自己の能力に応じた技を習得して相手の動きに対応した攻防ができるようにする。また、相手を尊重する態度・自己制御の大切さなどについて学習する。 (陸上競技) ・自己に適したペースで走ることができ、自己の記録に挑戦できるようにする。 ・動きを持続する能力を高める運動ができるようにする。 (体育理論) ・スポーツの変容や我が国から世界に発展したスポーツがあること、スポーツが国際親善や世界平和、共生社会の実現に貢献していること、スポーツには経済的な波及効果があることや持続可能なスポーツの推進には環境や社会への影響を考慮する必要があることを理解する。		

科目名	保健	単位数	1	学科・学年・学級	森林環境科1年1組、普通科1年2組	
学 習 の 到達目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。				教科書・副教材等	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート (大修館書店)
評 価						
観 点		評 価 規 準			方 法	
知識・技能		・健康安全の意義を理解するとともに、課題解決に役立つ基礎的な事項を理解し、正しい知識を身に付けている。			・各学期末考査 ・ノート ・レポート内容 ・授業観察	
思考・判断・表現		・健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向け、思考・判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えられる。			・ノート ・授業観察	
主体的に学習に取り組む態度		・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む学習に主体的に取り組もうとしている。			・レポート内容 ・授業観察 ・プレゼンテーション	
学 習 計 画						
	学 習 内 容		学 習 の ね ら い			考 査
1 学 期	1 現代社会と健康 (1)健康の考え方と成り立ち (2)私たちの健康のすがた (3)生活習慣病の予防と回復 (4)がんの原因と予防 (5)がんの治療と回復 (6)運動と健康 (7)食事と健康 (8)休養・睡眠と健康 (9)喫煙と健康		・我が国において現代の健康課題がみられること、健康の考え方が変化してきていること、生活習慣病などの予防と回復には調和のとれた生活の実践とともに疾病の早期発見、治療及び社会的な対策が必要であること、喫煙は健康や社会に大きな影響を与えることから、個人への働きかけや社会環境への対策が必要であることを理解する。 ・現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。			期 末
2 学 期	(10)飲酒と健康 (11)薬物乱用と健康 (12)精神疾患の特徴 (13)精神疾患の予防 (14)精神疾患からの回復 (15)現代の感染症 (16)感染症の予防 (17)性感染症・エイズとその予防 (18)健康に関する意思決定・行動選択 (19)健康に関する環境づくり		・健康の保持増進には健康に関する個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりに関わること、感染症の発生や流行には時代や地域によって違いが見られ、それに対応した対策が必要であること、飲酒、薬物乱用などは健康や社会に大きな影響を与えることから、個人への働きかけや社会環境への対策が必要であることを理解する。 ・現代社会と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。			期 末
3 学 期	2 安全な社会生活 (1)事故の現状と発生要因 (2)安全な社会の形成 (3)交通における安全 (4)応急手当の意義とその基本 (5)日常的な応急手当 (6)心肺蘇生法		・様々な事故等の発生には人的要因や環境要因に関わること、交通事故などの防止には、周囲の環境などの把握や適切な行動が必要であること、安全な社会の形成には、個人の安全に関する資質の形成、環境の整備、地域の連携などが必要であることを理解する。 ・心肺蘇生法を含む応急手当の技能を身に付ける。 ・安全な社会生活に関わる事象や情報から課題を発見し、自他や社会の危険の予測を基に、危険を回避したり、傷害の悪化を防止したりする方法を選択し、安全な社会の実現に向けてそれらを説明することができる。			学 年 末

科目名	体育	単位数	3	学科・学年・学級	森林環境科2年1組、普通科2年2組
学 習 の 到達目標	1 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動の多様性や体力の必要性を理解し、それらの技能を身に付ける。 2 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、思考、判断し、自己や仲間の考えを他者に伝える力を養う。 3 公正、協力、責任、参画、一人一人の違いを大切にする意欲や、継続して運動に親しむ態度を養う。			教科書・副教材等	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート (大修館書店)
評 価					
観 点	評 価 規 準			方 法	
知識・技能	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解する。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解する。			・行動観察 ・スキルテスト ・小テスト	
思考・判断・表現	・動きや技、攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫したり、考えを他者に伝えたりする。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。			・行動観察 (個人練習およびグループ活動の様子) ・プレゼンテーション	
主体的に学習に取り組む態度	・自主的に取り組むことができる。 ・フェアなプレイを大切にしようとしたり、一人一人の違いに応じたプレイを大切にしたりする。			・行動観察 (試合中の様子および審判法)	
学 習 計 画					
	学 習 内 容		学 習 の ね ら い		
1 学 期	1 体育の学習について 2 体育理論 3 体づくり運動		・高等学校における「保健体育」の特性や意義・内容・評価の方法を理解し、現代社会におけるスポーツの意義や必要性、スポーツライフの設計と実践についての理解を深める。 ・集団行動の意義や行い方を理解する。 ・自己の体力や能力の特徴を把握し、合理的な練習を通して課題解決を図り、記録の向上や相手との競争の喜びや楽しさを味わうことができるようにする。 (体操・ダンス) ・リズムの取り方や動き方、相手との対応の仕方などを工夫して踊りを楽しみ、他者と交流することができるようにする。 (球技) ・技能に応じた攻め方・守り方とルールを工夫して練習やゲームができるようにする。 ・攻防の作戦を立てて勝敗を競い合う過程で楽しさや喜びを味わうことができるようにする。 ・互いが協力して作戦を立てて、集団技能や個人的技能を活用して試合ができるようにする。 (武道) ・日本古来の伝統的な行動を重視した運動としての特性を理解し自己の能力に応じた技を習得して相手の動きに対応した攻防ができるようにする。また、相手を尊重する態度・自己制御の大切さなどについて学習する。 (陸上競技) ・自己に適したペースで走ることができ、自己の記録に挑戦できるようにする。 ・動きを持続する能力を高める運動ができるようにする。 (体育理論) ・スポーツの変容や我が国から世界に発展したスポーツがあること、スポーツが国際親善や世界平和、共生社会の実現に貢献していること、スポーツには経済的な波及効果があることや持続可能なスポーツの推進には環境や社会への影響を考慮する必要があることを理解する。		
	1 体操・ダンス 2 球技・武道（選択） バスケットボール バレーボール テニス ハンドボール 柔道・剣道 3 陸上競技(中長距離走)				
3 学 期	球技・武道（選択） ハンドボール サッカー バスケットボール バレーボール 柔道・剣道				

科目名	保健	単位数	1	学科・学年・学級	森林環境科2年1組、普通科2年2組	
学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。			教科書・副教材等	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート (大修館書店)	
評価						
観 点		評 価 規 準			方 法	
知識・技能		・健康安全の意義を理解するとともに、課題解決に役立つ基礎的な事項を理解し、正しい知識を身に付けている。			・各学期末考查 ・ノート ・レポート内容 ・授業観察	
思考・判断・表現		・習得した知識を日常生活にあてはめたりして、適切な行動選択や課題の解決方法を見つけることができる。			・ノート ・授業観察	
主体的に学習に取り組む態度		・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む学習に主体的に取り組もうとしている。			・レポート内容 ・授業観察 ・プレゼンテーション	
学 習 計 画						
	学 習 内 容		学 習 の ね ら い			考 査
1 学 期	3 生涯を通じる健康 (1) ライフステージと健康 (2) 思春期と健康 (3) 性意識と性行動の選択 (4) 妊娠・出産と健康 (5) 避妊法と人工妊娠中絶 (6) 結婚生活と健康 (7) 中高年期と健康 (8) 働くことと健康		・思春期における体の発達の特徴、行動面・心理面の特徴について学習する。 ・性意識の男女差を、性的欲求のあらわれ方の違いを例にして学習する。 ・結婚生活についての基本的な考え方や結婚生活が家庭の健康作りに大切な役割を担っていること、また受精・妊娠・出産の過程を学習する。 ・家族計画の意義や避妊法・人工妊娠中絶のリスクについて学習する。 ・加齢にともなう心身の変化について、また、中高年期を健やかに過ごすためにはどうしたらよいか、高齢者の生活と健康および高齢社会について、また保健行政のしくみなどについて学習する。			期 末
	(9) 労働災害と健康 (10) 健康的な職業生活 4 健康を支える環境作り (1) 大気汚染と健康 (2) 水質汚濁、土壌汚染と健康 (3) 環境と健康にかかわる対策 (4) ごみの処理と上下水道の整備 (5) 食品の安全性 (6) 食品衛生にかかわる活動		・働く人の健康問題や労働災害・職業病とその予防、心と体の健康作りに関して知識を持ち日常生活における取り組みについて学習する。 ・大気汚染、水質汚濁、土壌汚染についての原因物質や、どのように健康に影響するのかなどについて学習する。 ・環境汚染による健康被害を防ぐためにはどうしたらよいか問題点を発見したり、解決方法を考えたりする。 ・ごみ処理の現状やその課題について説明できる。 ・上下水道のしくみと健康にかかわる課題を説明できる。 ・食品の安全性と食品衛生行政のしくみや衛生管理方法、食品の安全性を確保するためのさまざまな情報について正確な知識を身に付ける。			
3 学 期	(7) 保健サービスとその活用 (8) 医療サービスとその活用 (9) 医薬品の制度とその活用 (10) さまざまな保健活動や社会的対策 (11) 健康に関する環境づくりと社会参加		・医療保険および医療費について、しくみや内容について理解し、地域における保健・医療機関と福祉施設の連携や医療サービスの仕方について学習する。 ・行政機関による社会的対策について例をあげて説明できる。 ・環境づくりへの主体的参加が自他の健康づくりにつながることを説明できる。			学 年 末

科目名	体育	単位数	3	学科・学年・学級	森林環境科3年1組、普通科3年2組	
学習の到達目標	1 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動の多様性や体力の必要性を理解し、それらの技能を身に付ける。 2 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、思考、判断し、自己や仲間の考えを他者に伝える力を養う。 3 公正、協力、責任、参画、一人一人の違いを大切にする意欲や、継続して運動に親しむ態度を養う。				教科書・副教材等	現代高等保健体育 現代高等保健体育ノート (大修館書店)
評価						
観 点	評 価 規 準				方 法	
知識・技能	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解する。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解する。				・行動観察 ・スキルテスト ・小テスト	
思考・判断・表現	・動きや技、攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫したり、考えを他者に伝えたりする。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。				・行動観察 (個人練習およびグループ活動の様子) ・プレゼンテーション	
主体的に学習に取り組む態度	・自主的に取り組むことができる。 ・フェアなプレイを大切にしようとしたり、一人一人の違いに応じたプレイを大切にしたりする。				・行動観察 (試合中の様子および審判法)	
学習計画						
	学 習 内 容		学 習 の ね ら い			考 査
1 学 期	1 体育の学習について 2 体育理論 3 体づくり運動		・高等学校における「保健体育」の特性や意義・内容・評価の方法を理解し、現代社会におけるスポーツの意義や必要性、スポーツライフの設計と実践についての理解を深める。 ・集団行動の意義や行い方を理解する。 ・自己の体力や能力の特徴を把握し、合理的な練習を通して課題解決を図り、記録の向上や相手との競争の喜びや楽しさを味わうことができるようにする。 (体操・ダンス) ・リズムの取り方や動き方、相手との対応の仕方などを工夫して踊りを楽しみ、他者と交流することができるようにする。 (球技) ・技能に応じた攻め方・守り方とルールを工夫して練習やゲームができるようにする。 ・攻防の作戦を立てて勝敗を競い合う過程で楽しさや喜びを味わうことができるようにする。 ・互いが協力して作戦を立てて、集団技能や個人的技能を活用して試合ができるようにする。 (武道) ・日本古来の伝統的な行動を重視した運動としての特性を理解し自己の能力に応じた技を習得して相手の動きに対応した攻防ができるようにする。また、相手を尊重する態度・自己制御の大切さなどについて学習する。 (陸上競技) ・自己に適したペースで走ることができ、自己の記録に挑戦できるようにする。 ・動きを持続する能力を高める運動ができるようにする。 (体育理論) ・スポーツの変容や我が国から世界に発展したスポーツがあること、スポーツが国際親善や世界平和、共生社会の実現に貢献していること、スポーツには経済的な波及効果があることや持続可能なスポーツの推進には環境や社会への影響を考慮する必要があることを理解する。			実 施 な し
	1 体操・ダンス 2 球技・武道(選択) バスケットボール バレーボール テニス ハンドボール 柔道・剣道 3 陸上競技(中長距離走)					実 施 な し
3 学 期	球技・武道(選択) ハンドボール サッカー バスケットボール バレーボール 柔道・剣道					実 施 な し

科目名	スポーツⅡ	単位数	2	学科・学年・学級	森林環境科3年1組（選択） 普通科3年2組（選択）	
学 習 の 到達目標	1 各種の運動の特性について理解し、自己の能力に適した目標や課題の解決を目指した計画的な運動の実践を通して基本的な技能を高める。 2 運動におけるマナーや各種の競技規則を守り、公正・協力・責任などの社会的な態度や安全に練習する態度を育成する。				教科書・副教材等	現代高等保健体育 改訂版 現代高等保健体育ノート (大修館書店)
評 価						
観 点		評 価 規 準			方 法	
知識・技能		・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解する。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解する。			・行動観察 ・スキルテスト ・小テスト	
思考・判断・表現		・動きや技、攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて取り組み方を工夫したり、考えを他者に伝えたりする。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える。			・行動観察 (個人練習およびグループ活動の様子) ・プレゼンテーション	
主体的に学習に取り組む態度		・自主的に取り組むことができる。 ・フェアなプレイを大切にしようとしたり、一人一人の違いに応じたプレイを大切にしたりする。			・行動観察 (試合中の様子および審判法)	
学 習 計 画						
	学 習 内 容		学 習 の ね ら い			考 査
1 学 期	1 スポーツⅡの学習について 2 体づくり運動 3 球技（選択） （男子）ソフトボール バレーボール （女子）テニス バレーボール		・高等学校における「保健体育」の特性や意義・内容・評価の方法を理解し、現代社会におけるスポーツの意義や必要性、豊かなスポーツライフの設計と実践についての理解を深める。 ・運動を適切に行うための集団行動の意義や行い方を理解する。 ・自己の体力や能力の特徴を把握し、合理的な練習を通して課題解決を図り、記録の向上や相手との競争の喜びや楽しさを味わうことができるようにする。			実施なし
2 学 期	球技（選択） （男子）バスケットボール バレーボール （女子）テニス ハンドボール		・攻防の作戦を立てて勝敗を競い合う過程で楽しさや喜びを味わうことができるようにする。 ・互いが協力して作戦を立てて、集団技能や個人的技能を活用して試合ができるようにする。 ・種目の特性や基本的なルールを理解し、卒業後の生活の中でスポーツが実践できるように努める。			実施なし
3 学 期	球技（選択） （男子）バスケットボール 卓球 サッカー （女子）バレーボール バドミントン		・1年間通して活動してきたことをレポートにまとめてそれぞれ発表する。			実施なし